

# 元戦車中隊長の模型部屋

## 第17回

皆さんこんにちは。夏がやってきました！しかし、新型コロナウイルス感染予防のため様々なイベントが中止または制限されています。自衛隊の広報イベントも同様で、例年ならば海上自衛隊の艦艇広報が全国様々な港で開催されているところなのですが・・・私も一人のマニアとして残念な気持ちです。ならば、自分で艦艇広報しちゃおう！ってことで今回は・・・



護衛艦「みょうこう」です。

護衛艦「みょうこう」は、こんごう型護衛艦の3番艦です。艦名は新潟県妙高市の妙高山に由来し、大日本帝国海軍の重巡洋艦妙高に続き2代目の艦となります。キットはハセガワさんで、前々回に紹介した女性自衛官フィギュアが付いていたものです。

私が「みょうこう」を見たのは、平成27年に妙高市10周年記念事業の一環として上越市の直江津港に寄港し一般公開された時です。「みょうこう」の人気は高く、1万2千人近いお客様が見学に訪れました。私も娘達を連れて見学に行きましたが、あまりの人混みに娘達がウンザリし、「そういえば妙高市においしい豚汁のお店があるって聞いたよ。お父さん食べに行こう！」と早々に退却を余儀なくされ、妙高市の豚汁の名店「たちばな」さんに食べに行ったのをキットを作りながら思い出してしまいました。

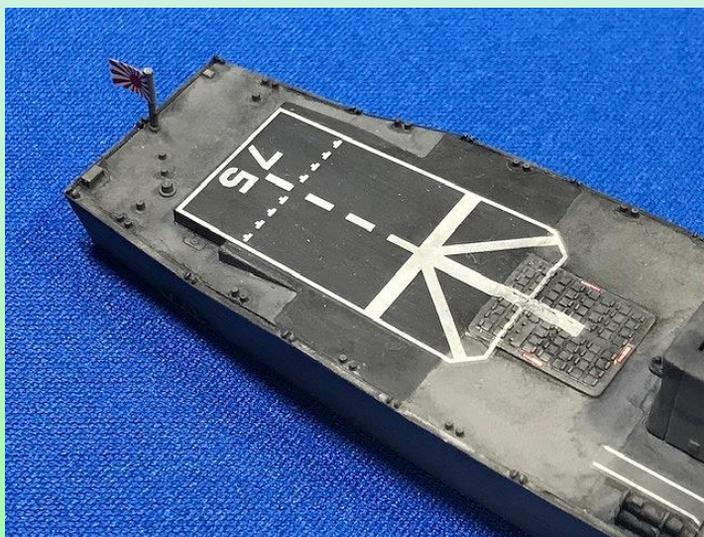


背景が私の模型机のままだと見難いので、100均ショップ「セリア」で見つけた背景ボードと青い布を使って洋上をイメージさせてみました。おお！やはり艦は海の上でなければ！キットはストレート組で、説明書通り作って、GS1クレオスの海上自衛隊艦船カラーセットで塗装、デカール張り付け、つや消しトップコート、墨入れ・・・といった手順です。少し墨入れが暗くなりすぎたかな？艦船模型の経験が少ないのでまだまだ勉強不足です。

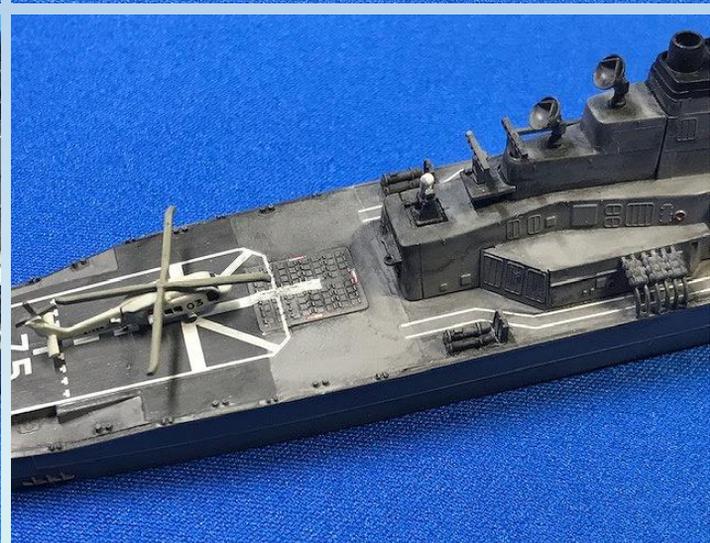
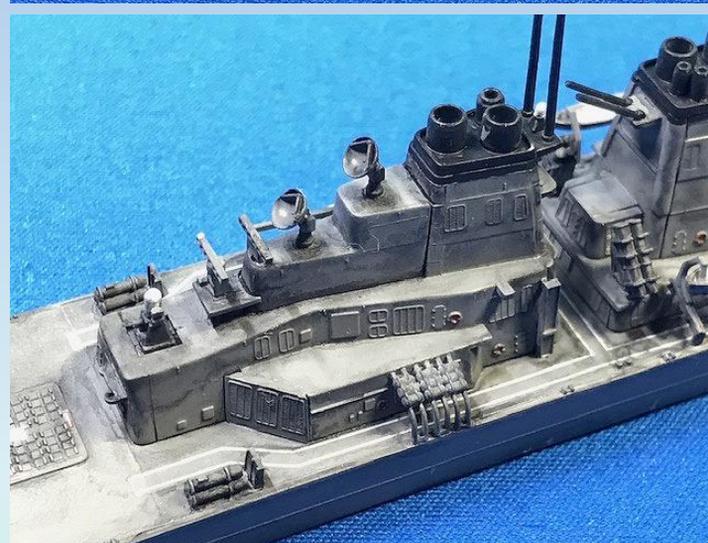
そういえば、みょうこうには女性初のイージス艦艦長が着任されてますね。その貴女、入隊して女性指揮官になってみませんか？自衛隊各地方協力本部は皆様をお待ちしています。あ、男性の皆様もちろん大歓迎ですよ！



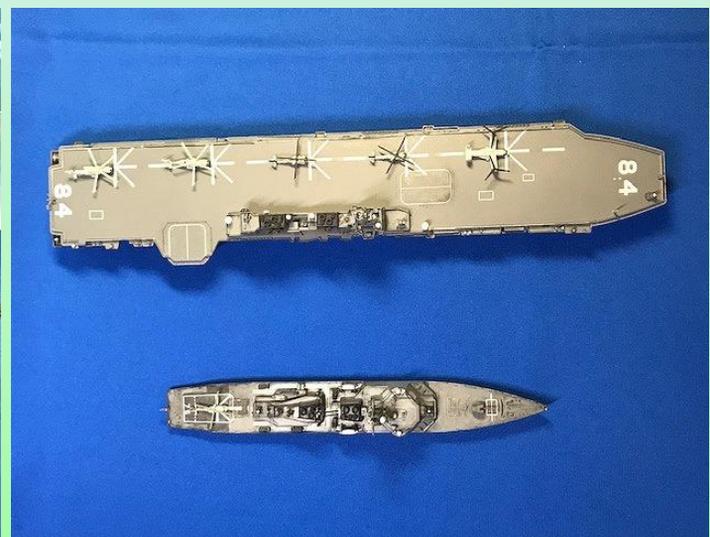
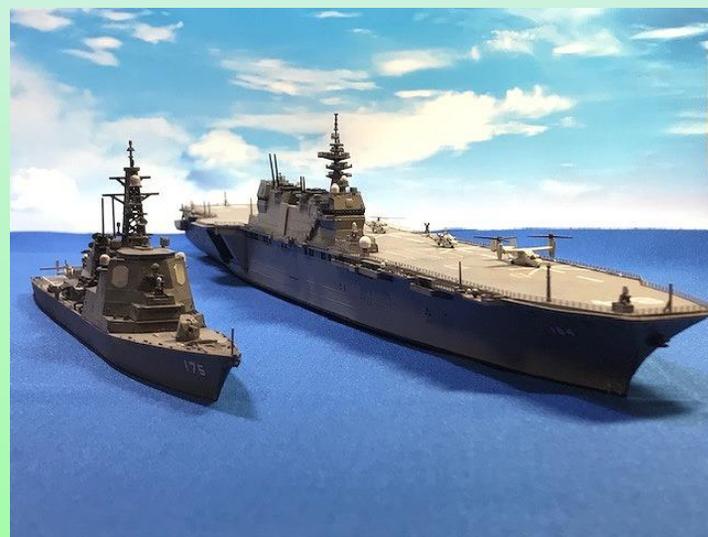
様々な角度から「みょうこう」を眺める。実物をこのような視線で見ることはいないのでからね。模型ならではのです。哨戒ヘリコプターSH-60Jも甲板に載せたりして楽しめます。



やっぱり航空機があると同じ艦艇でも「お得感」があります。細かい航空機を塗装したりデカール貼ったりするのは大変なのですがね。ちなみに撮影直前にコーヒーカップの中に墜落してしまい、その救出活動が大変でした（笑）



艦体、甲板、ヘリ甲板と色が違います。丁寧に塗るつもりなのですが、どこか汚い・・・実際に見学して歩いた経路を模型上で追体験。やはり狭かったな。乗員の皆様の苦勞がしのべれます。



以前紹介した護衛艦「かが」と並べてみました。「かが」の大きさがわかります。いつか実物を見てみたいものです。



「かが」のキットに入っていたオスプレイを飛ばしてみる（笑）右の写真は透明プラバンの上にオスプレイを置いて写真を撮ってみました。特撮映画スタッフの様な気持ちです。



SH-60Jの代わりにオスプレイを載せてみたり、宇宙戦艦ヤマト前世紀型（笑）と並べてみたり・・・娘たちの冷たい視線も何のその！

オスプレイ発艦！



〇〇諸島海域に  
国籍不明艦多数！  
第3護衛隊  
警戒監視に向かう！



雑な〇〇諸島（笑）



妄想が暴走しています（笑）では、また次回！